

UVC-LEDの測定、UV光の暴露検出に

UV放射計

X1 & UV-3726



製品概要	UV-C LEDおよび低圧Hg殺菌ランプ用UV放射計
主な特徴	① デテクタ部分が分離したモバイル型測定器 ② シンプルな操作方法。 ③ 低レベル（暴露リスク調査）から高レベル（殺菌）の放射まで対応した広い測定レンジ。
測定範囲	250 ~ 300 nm 0.002 $\mu\text{W}/\text{cm}^2$ ~ 1000 mW/cm^2
キャリブレーション	250 ~ 300 nmまでの5 nmステップでの分光感度の校正。254 nmとスペクトルレンジ。 平均値260 ~ 290 nmの追加校正係数。

X1 & UV-3726放射計は、低圧水銀殺菌ランプとUV-C LEDの両方のUV殺菌効果に影響する放射強度を正確に測定することができます。さらに、不必要な紫外線ばく露による使用者へのリスクを検出するのに十分な感度を持っています。

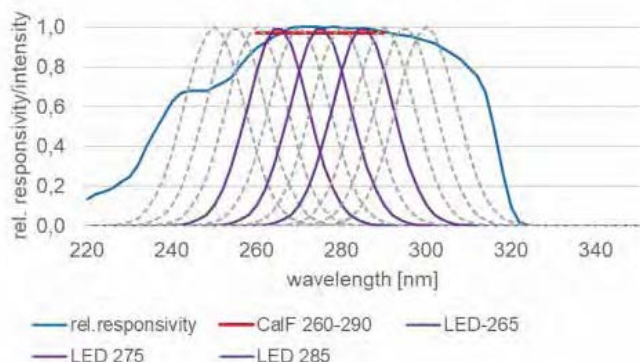
本製品は、紫外線域にのみ感度の高いフォトダイオードを内蔵しています。同じく内蔵された光学フィルターと組み合わせることで、指定された分光感度範囲の放射のみの測定が可能です。また、一般的なUV LED波長と低圧水銀ランプ用に選択可能な校正係数を設定することで、測定精度を向上させることができます。

ハンドヘルドメータは、放射照度または線量をリアルタイムで表示し、ピークホールド機能を備えています。また、USBインターフェースを介して操作することもできます。

測定対象に合わせて校正係数を変更可能!

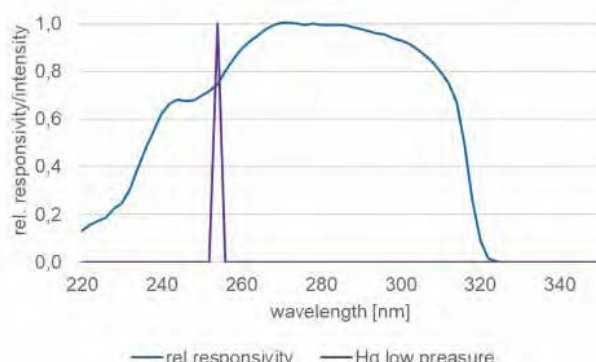
一般的なUV-C LED波長と低圧水銀ランプの測定で校正係数を変更することにより、測定精度が向上します。

UV-3726 with UV-LEDs



UV-3726検出器のスペクトル応答性の一般値と殺菌用UV LEDのスペクトル265nm, 275nm, 285nmとの比較

UV-3726 with low pressure germicidal lamp



UV-3726検出器のスペクトル応答性の一般値と殺菌用低圧水銀ランプのスペクトル254nmとの比較

製品仕様

測定ヘッド UV-3726		表示計 X1-5	
開口部	直径11 mm ディフューザーウィンドウ	電源	単三電池2本～250時間動作 (ディスプレイライトOFF時) USBインターフェースからの給電
入力光学系	コサインFOV	インターフェース	USB V1.1 (HID デバイス)
ハウジング	Ø37 mm、高さ32 mm	温度範囲	動作時：5～40℃ 保管時：-10～50℃
マウント	M6 ネジ穴	表示	液晶グラフィックディスプレイ97 x 32ピクセル
温度範囲	(5～40) °C	フロントパネル制御	3ボタン、メニューシステム
		外形寸法	145 mm x 63 mm x 30 mm
		重量	150グラム

注文情報

型番	モデル	説明
15312096	UV-3726-5	UV-C 検出器、工場による校正証明書付き
15312065	X1-5	表示計、単三電池、USBケーブル、マニュアル、収納ケース
15311968	KP-UV3726X1-E-I	ISO 17025 試験証明書 (校正証明オプション)
15298167	S-X1	X1表示計用のユーザーソフトウェア
15298071	S-SDK-X20	ソフトウェア開発キット

校正

ギガヘルツオプティック社は光放射測定において30年以上の経験をもつドイツのメーカーです。同社の校正ラボは、スペクトル応答性と分光放射照度の測定でDAkkS (ドイツ認定機関) の認定を受けております。このラボですべての製品は出荷前に校正されます。測定精度を保つため、ドイツの校正ラボにて年1回の再校正をお勧めします。

